



認定こども園化ニュース

第17号

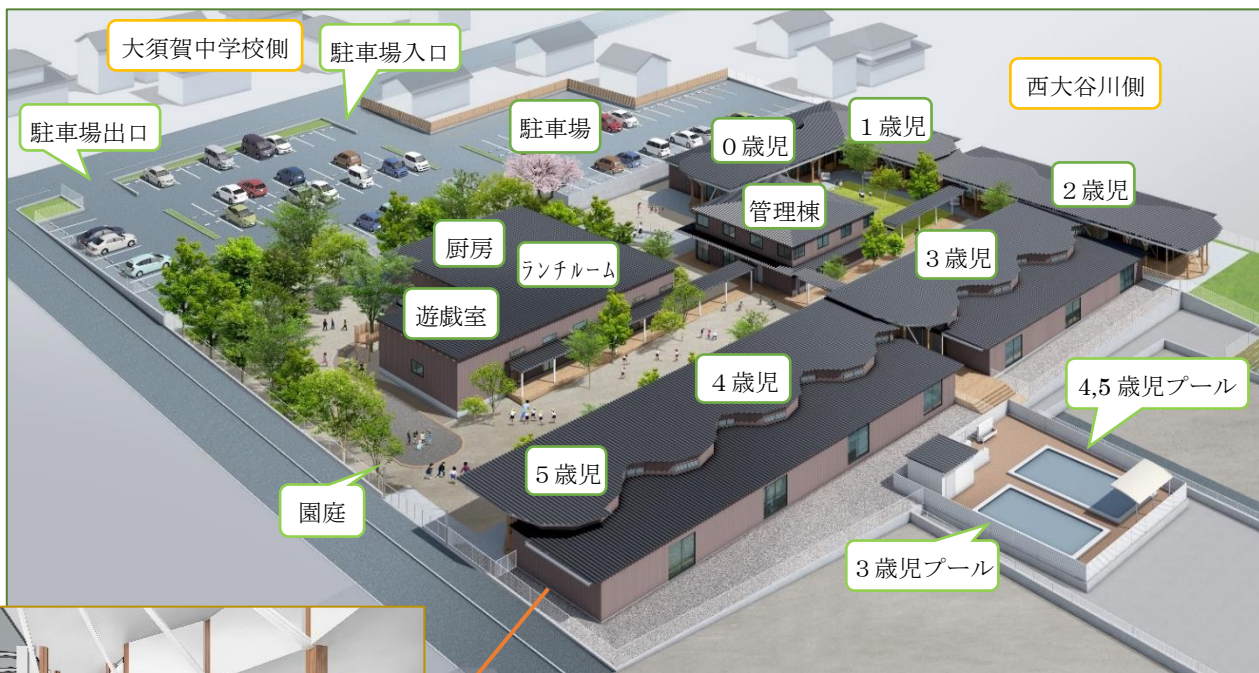
～大東大須賀区域認定こども園化の進ちよく状況をお知らせします～



■(仮称)横須賀認定こども園建設工事安全祈願祭が行われました。

令和2年5月9日、(仮称)横須賀認定こども園建設工事安全祈願祭が行われました。建設用地は、大須賀中学校南側の敷地 9,637.48 m²、鉄骨造（一部木造）、平屋建て（一部2階建て）、延床面積 2,410.75 m²、定員は230人です。建園の精神「えがおいっぱい！何かを発見する園」を基に、「自然いっぱい！発見いっぱい！遊び心いっぱい！森の中のこども園」をコンセプトに来年4月の開園に向け建設工事を進めています。

園庭は、たくさんの木々の中に、様々な動きを楽しめる遊具や砂場、土山を設置します。園舎は、保育室の天井を一部高くして窓を設置し、その窓から風と日差しなどを取り入れ、自然を身近に感じることができます。3歳から5歳児の保育室には、敷地の高低差を活かした開放的な空間を設けます。また、遊戯室には、鈴木政昭様から寄贈されたステンドグラスを設置します。



敷地の高低差を活かした開放的な保育室

全体のイメージ図

※南から北をのぞむ



■(仮称)大淵認定こども園の進ちよく状況をお知らせします。

令和4年4月の開園にむけて、保育内容や園舎の改修箇所、園庭の整備について検討しています。今後も、地区の皆様の御意見をお伺いしながら、園舎の改修計画を検討していきます。

■千浜幼稚園を閉園しました。



ちはまこども園への移行にともない、令和2年3月31日に千浜幼稚園を閉園しました。千浜幼稚園は、昭和48年設立、千浜小学校旧講堂にて5歳児1年保育を開始し、昭和49年に新園舎が完成し2年保育を開始、平成13年からは3年保育を開始しました。ちはまこども園建設のため、平成31年3月から園舎を解体し、令和元年度は、旧睦浜幼稚園舎を千浜幼稚園として活用し、47年間の歴史に幕を閉じました。新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、予定されていた閉園式は中止となりましたが、開園から閉園までの歩みをまとめた閉園記念誌は図書館にありますので、是非御覧ください。



思い出の千浜幼稚園



令和元年度を過ごした園舎（旧睦浜幼稚園舎）

■ちはまこども園 開園式・入園式を開催しました。



令和2年4月10日、ちはまこども園開園式・入園式を開催し、110人の園児が入園しました。開園式・入園式では、入園状況の説明や5歳児による園の歌紹介をしました。ちはまこども園は、大東福祉会が平成29年3月に市と基本協定を締結し、幼稚園・保育園の職員や保護者と意見交換を行い進めてきました。令和元年5月新築工事起工式を行い、令和2年3月に園舎新築工事が完了しました。10月末までに、プールや駐車場などの整備工事が完了する予定です。



5歳児による園の歌紹介



正面出入り口（園舎北側）



隠れ家「でん」と光の通路（廊下）

■きとうこども園の進ちょく状況をお知らせします。



きとうこども園の建設予定地（吉岡彌生記念館西側）については、一部が土砂災害警戒区域に指定見込みであることが静岡県から公表され、再度検討を進めてきました。区長会や保育園、幼稚園の保護者などに意見をお伺いしたところ、建設予定地西側に土留め壁を設置するなど安全対策を講じることで、園児の安全安心を確保できることや、城東地区全体の利便性を考え、当初のとおり吉岡彌生記念館西側に建設することが最適であるという結論となり、4月10日、大東福祉会理事会で決定し、5月22日、全員協議会で報告しました。

★掛川市では皆さまからの御意見を基に、地域の理解を得ながら認定こども園化を推進していきます。



掛川市役所こども政策課

TEL : 0537-21-1211

e-mail : kodomoseisaku@city.kakegawa.shizuoka.jp

社会福祉法人大東福祉会(本部) TEL : 0537-63-2314

社会福祉法人大須賀苑 TEL : 0537-48-2258(よこすか保育園内)